



2026年7月27日の電力需給

全国

△ 全国合計需要ピーク
14,393万kW
14時、143,931 MW (10
エリア同時刻合計)

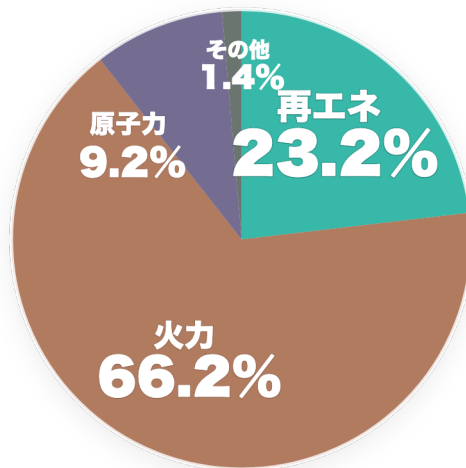
≈ 風力ピーク
70万kW
2時30分、697 MW

↔ 最大受電エリア
東京
107 GWh

☀ 太陽光ピーク
4,401万kW
11時30分、44,012
MW (自家消費分除く)

◇ 再エネ最大需要
比
39.8%
12時、需要に対する割合

↔ 最大送電エリア
東北
101 GWh



概況

再エネ比率トップ

北海道 45.5%
37.7 GWh

揚水・蓄電の充電

40.1 GWh
発電構成比には含めない

出力抑制量

0.0 GWh
最大: 北海道 0.0 GWh

日中の特徴

太陽光と夕方需要の時間差
多くのエリアで18-19時台に需要ピーク



- 需要ピークが最も大きかったのは東京で、13:30に4,480万kWでした。
- 再エネ比率は北海道が最も高く、発電電力量ベースで45.5%でした。
- 出力抑制は確認されませんでした。

項目	値	補足
再エネ発電量比率	23.2%	発電電力量ベース
再エネ発電量	640 GWh	太陽光・水力・風力・バイオマス・地熱
総発電電力量	2,765 GWh	発電構成比の分母
再エネ最大需要比	39.8%	12時
出力抑制量	0.0 GWh	最大: 北海道
揚水・蓄電の充電	40.1 GWh	発電構成比には含めない

エリア	再エネ比率	再エネ発電量 (GWh)	出力抑制 (GWh)	連系線・その他 (GWh)
北海道	45.5%	37.7	0.0	送電 7.3
東北	31.3%	96.9	0.0	送電 101
東京	18.2%	136	0.0	受電 107
中部	24.7%	96.2	0.0	受電 36.1
北陸	28.5%	24.6	0.0	送電 5.1
関西	15.1%	65.7	0.0	受電 65.6
中国	25.7%	53.3	0.0	送電 8.7
四国	23.1%	29.0	0.0	送電 34.9
九州	27.9%	97.6	0.0	送電 31.7
沖縄	10.3%	3.4	0.0	—



2026年7月27日の供給実績

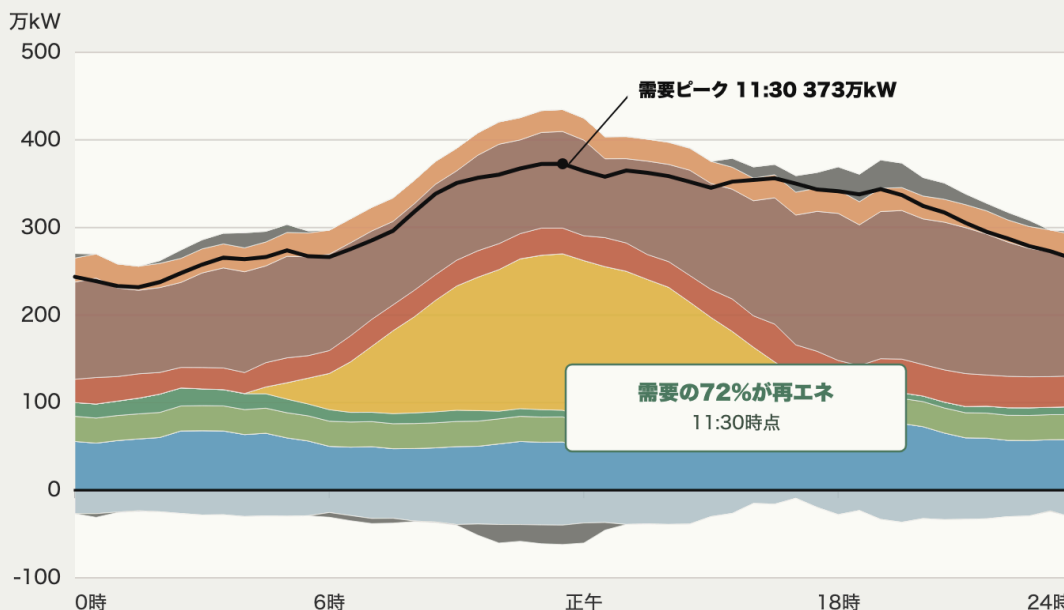
北海道エリア

再エネ

37.7GWh

(発電電力量ベース45.5%)

北海道エリア 2026年7月27日の供給実績（残余需要方式）



発電構成比

総発電電力量: 83GWh
(829万kWh)

再エネ	37.7GWh (45.5%)
太陽光	14.1GWh (17.0%)
水力	14.2GWh (17.1%)
風力	2.6GWh (3.1%)
バイオマス	6.8GWh (8.3%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	7.5GWh (9.0%)
石炭火力	29.6GWh (35.8%)
石油等火力	6.3GWh (7.6%)
原子力	0.0GWh (0.0%)
揚水・蓄電	1.8GWh (2.1%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	

出典: 北海道電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ (2026年7月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

82.9GWh

需要ピーク

11:30、373万kW

連系線・その他

7.3GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.8GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

北海道は、太陽光ピーク179万kW、風力ピーク21万kWで、時間別の再エネ最大需要比は72.4%だった。



2026年7月27日の供給実績

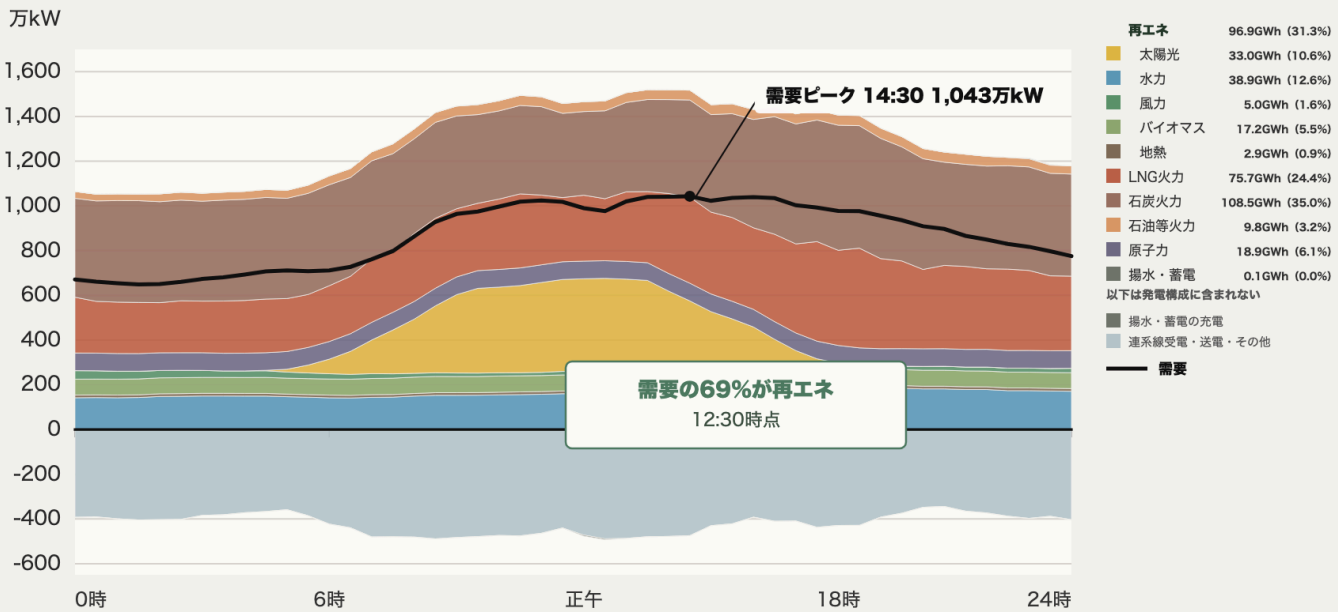
東北エリア

再エネ

96.9GWh

(発電電力量ベース31.3%)

東北エリア 2026年7月27日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東北電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年7月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

309.9GWh

需要ピーク

14:30、1,043万kW

連系線・その他

101.3GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.1GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

東北は、太陽光ピーク417万kW、風力ピーク38万kWで、時間別の再エネ最大需要比は69.2%だった。



2026年7月27日の供給実績

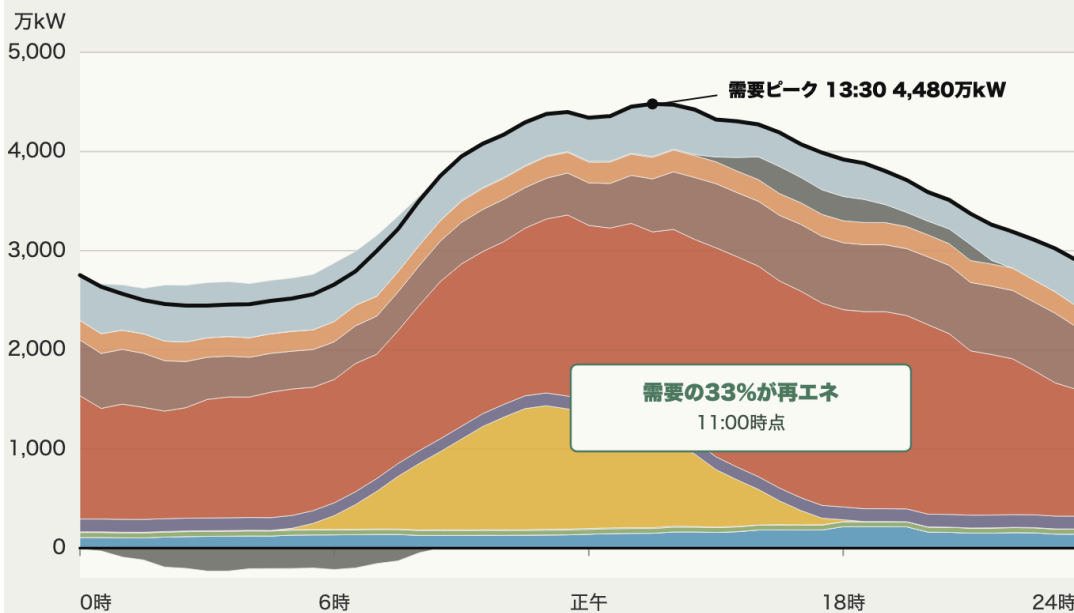
東京エリア

再エネ

135.7GWh

(発電電力量ベース18.2%)

東京エリア 2026年7月27日の供給実績（残余需要方式）



発電構成比

総発電電力量: 744GWh
(7,436万kWh)

再エネ	135.7GWh (18.2%)
太陽光	87.4GWh (11.8%)
水力	35.1GWh (4.7%)
風力	1.4GWh (0.2%)
バイオマス	11.7GWh (1.6%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	385.1GWh (51.8%)
石炭火力	128.3GWh (17.2%)
石油等火力	50.6GWh (6.8%)
原子力	31.0GWh (4.2%)
揚水・蓄電	13.0GWh (1.7%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	

出典: 東京電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ (2026年7月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

743.6GWh

需要ピーク

13:30、4,480万kW

連系線・その他

107.0GWhの受電

揚水・蓄電の充電

13.4GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

東京は、太陽光ピーク1,245万kW、風力ピーク11万kWで、時間別の再エネ最大需要比は32.8%だった。



2026年7月27日の供給実績

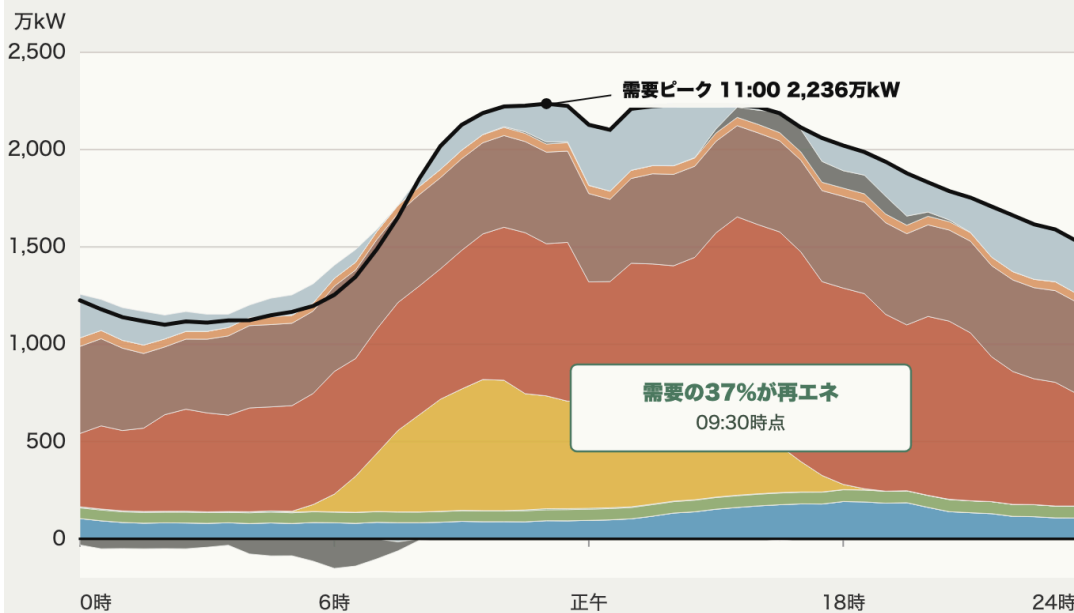
中部エリア

再エネ

96.2GWh

(発電電力量ベース24.7%)

中部エリア 2026年7月27日の供給実績（残余需要方式）



発電構成比

総発電電力量: 390GWh
(3,900万kWh)

再エネ	96.2GWh (24.7%)
太陽光	54.1GWh (13.9%)
水力	27.6GWh (7.1%)
風力	0.6GWh (0.2%)
バイオマス	13.8GWh (3.5%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	171.2GWh (43.9%)
石炭火力	108.1GWh (27.7%)
石油等火力	10.2GWh (2.6%)
原子力	0.0GWh (0.0%)
揚水・蓄電	4.3GWh (1.1%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	

出典: 中部電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ (2026年7月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

390.0GWh

需要ピーク

11:00、2,236万kW

連系線・その他

36.2GWhの受電

揚水・蓄電の充電

5.8GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

中部は、太陽光ピーク674万kW、風力ピーク6万kWで、時間別の再エネ最大需要比は37.4%だった。



2026年7月27日の供給実績

北陸エリア

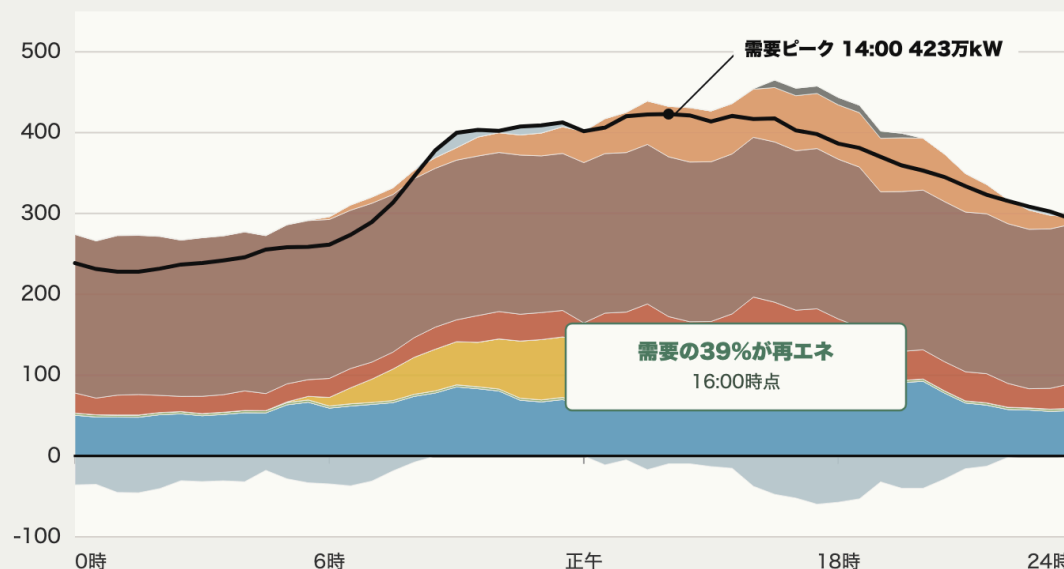
再エネ

24.6GWh

(発電電力量ベース28.5%)

北陸エリア 2026年7月27日の供給実績（残余需要方式）

万kW



発電構成比

総発電電力量: 86.2GWh
(862万kWh)

再エネ	24.6GWh (28.5%)
太陽光	6.4GWh (7.4%)
水力	17.5GWh (20.3%)
風力	0.0GWh (0.0%)
バイオマス	0.6GWh (0.7%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	6.8GWh (7.9%)
石炭火力	47.2GWh (54.8%)
石油等火力	7.3GWh (8.5%)
原子力	0.0GWh (0.0%)
揚水・蓄電	0.3GWh (0.4%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	
需要	

出典: 北陸電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年7月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

86.2GWh

需要ピーク

14:00、423万kW

連系線・その他

5.5GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

北陸は、太陽光ピーク85万kW、風力ピーク0万kWで、時間別の再エネ最大需要比は38.7%だった。



2026年7月27日の供給実績

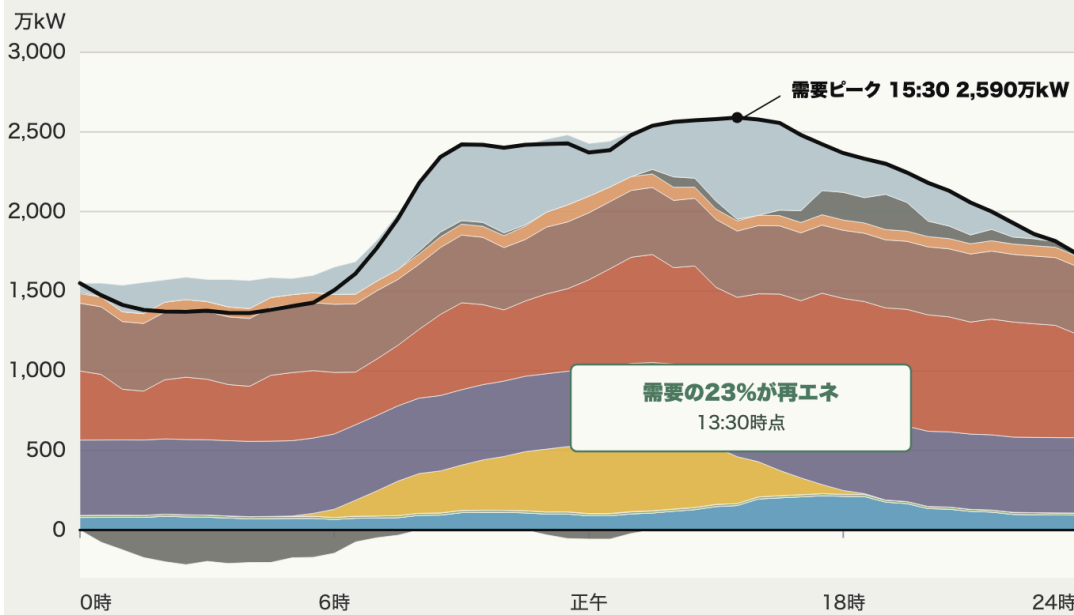
関西エリア

再エネ

65.7GWh

(発電電力量ベース15.1%)

関西エリア 2026年7月27日の供給実績（残余需要方式）



発電構成比

総発電電力量: 436GWh
(4,359万kWh)

再エネ	65.7GWh (15.1%)
太陽光	35.1GWh (8.1%)
水力	27.3GWh (6.3%)
風力	0.1GWh (0.0%)
バイオマス	3.1GWh (0.7%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	129.9GWh (29.8%)
石炭火力	101.5GWh (23.3%)
石油等火力	16.5GWh (3.8%)
原子力	113.5GWh (26.0%)
揚水・蓄電	8.9GWh (2.0%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	

出典: 関西電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年7月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

435.9GWh

需要ピーク

15:30、2,590kW

連系線・その他

65.6GWhの受電

揚水・蓄電の充電

12.3GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

関西は、太陽光ピーク457万kW、風力ピーク2万kWで、時間別の再エネ最大需要比は23.1%だった。



2026年7月27日の供給実績

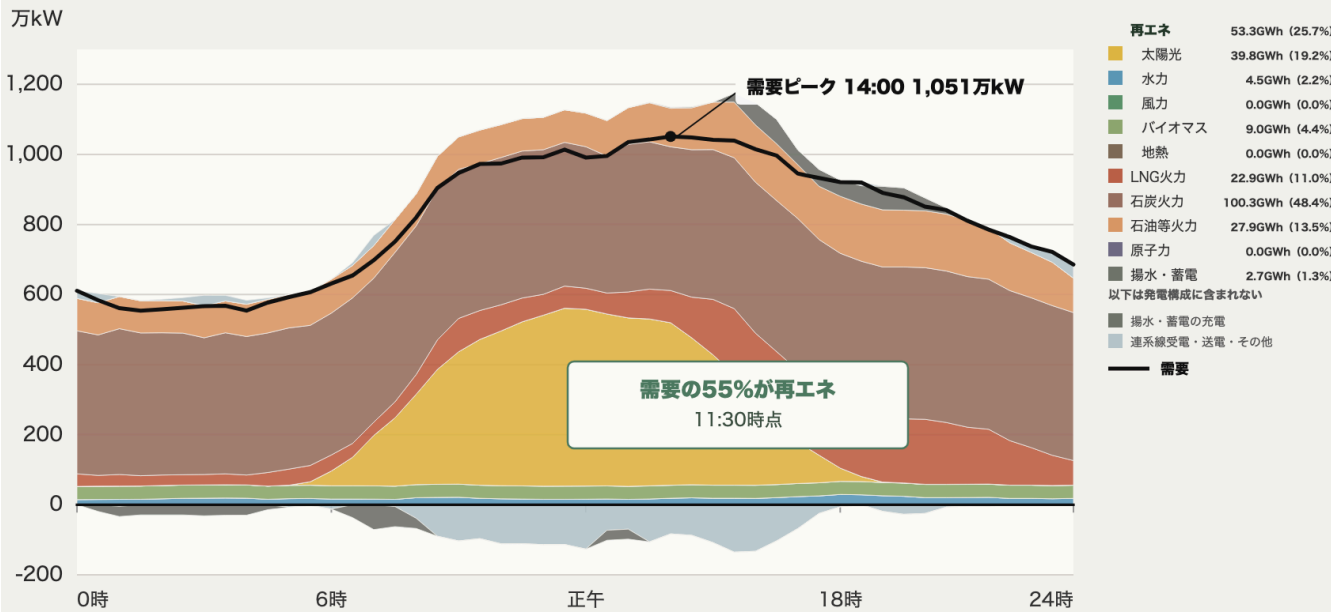
中国エリア

再エネ

53.3GWh

(発電電力量ベース25.7%)

中国エリア 2026年7月27日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中国電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年7月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

207.1GWh

需要ピーク

14:00、1,051万kW

連系線・その他

10.1GWhの送電

揚水・蓄電の充電

2.5GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

中国は、太陽光ピーク508万kW、風力ピーク0万kWで、時間別の再エネ最大需要比は56.3%だった。



2026年7月27日の供給実績

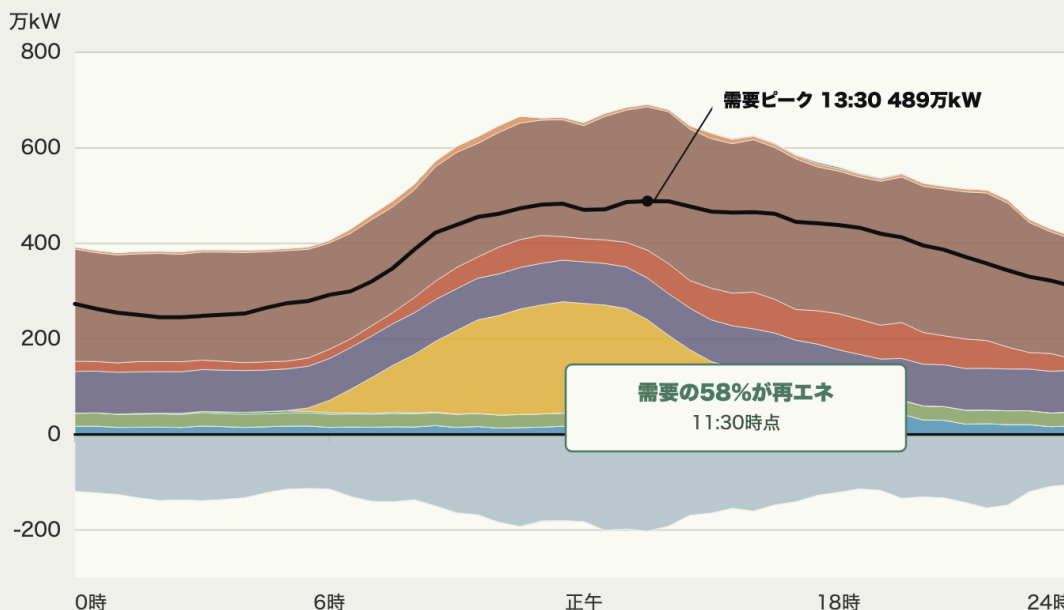
四国エリア

再エネ

29.0GWh

(発電電力量ベース23.1%)

四国エリア 2026年7月27日の供給実績（残余需要方式）



発電構成比

総発電電力量: 126GWh
(1,256万kW)

再エネ	29.0GWh (23.1%)
太陽光	16.8GWh (13.4%)
水力	5.2GWh (4.2%)
風力	0.2GWh (0.2%)
バイオマス	6.7GWh (5.3%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	10.6GWh (8.5%)
石炭火力	63.2GWh (50.3%)
石油等火力	1.7GWh (1.3%)
原子力	20.9GWh (16.7%)
揚水・蓄電	0.1GWh (0.1%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	

出典: 四国電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年7月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

125.6GWh

需要ピーク

13:30、489万kW

連系線・その他

34.9GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

四国は、太陽光ピーク234万kW、風力ピーク4万kWで、時間別の再エネ最大需要比は58.3%だった。



2026年7月27日の供給実績

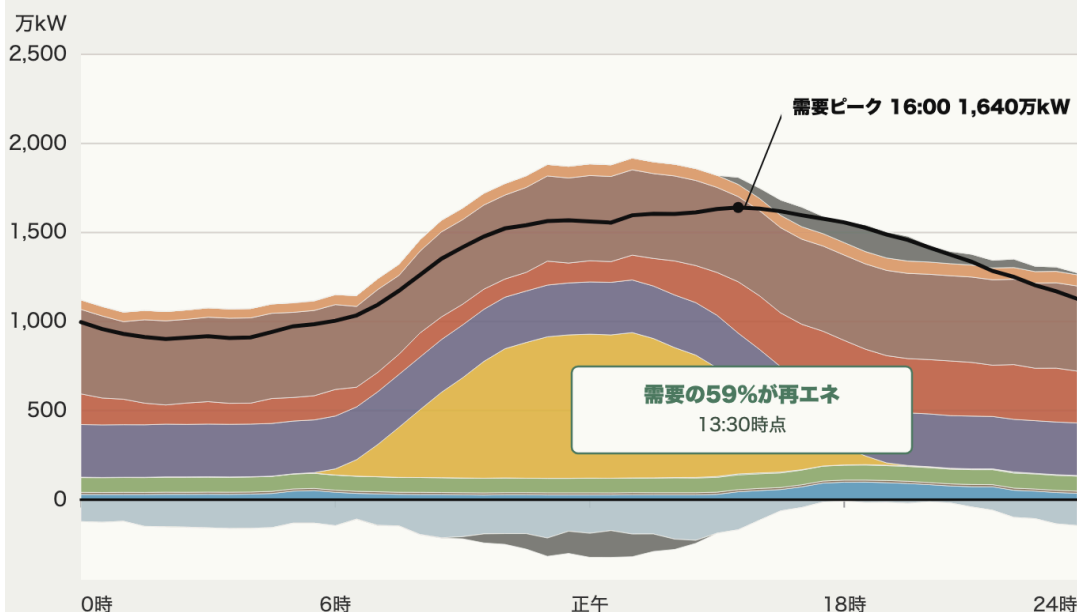
九州エリア

再エネ

97.6GWh

(発電電力量ベース27.9%)

九州エリア 2026年7月27日の供給実績（残余需要方式）



発電構成比

総発電電力量: 350GWh
(3,504万kWh)

再エネ	97.6GWh (27.9%)
太陽光	63.7GWh (18.2%)
水力	10.7GWh (3.1%)
風力	0.4GWh (0.1%)
バイオマス	20.0GWh (5.7%)
地熱	2.8GWh (0.8%)
LNG火力	46.4GWh (13.3%)
石炭火力	113.7GWh (32.5%)
石油等火力	15.0GWh (4.3%)
原子力	70.8GWh (20.2%)
揚水・蓄電	6.7GWh (1.9%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	

出典: 九州電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年7月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

350.4GWh

需要ピーク

16:00、1,640万kW

連系線・その他

31.7GWhの送電

揚水・蓄電の充電

5.2GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

九州は、太陽光ピーク816万kW、風力ピーク5万kWで、時間別の再エネ最大需要比は59.5%だった。



2026年7月27日の供給実績

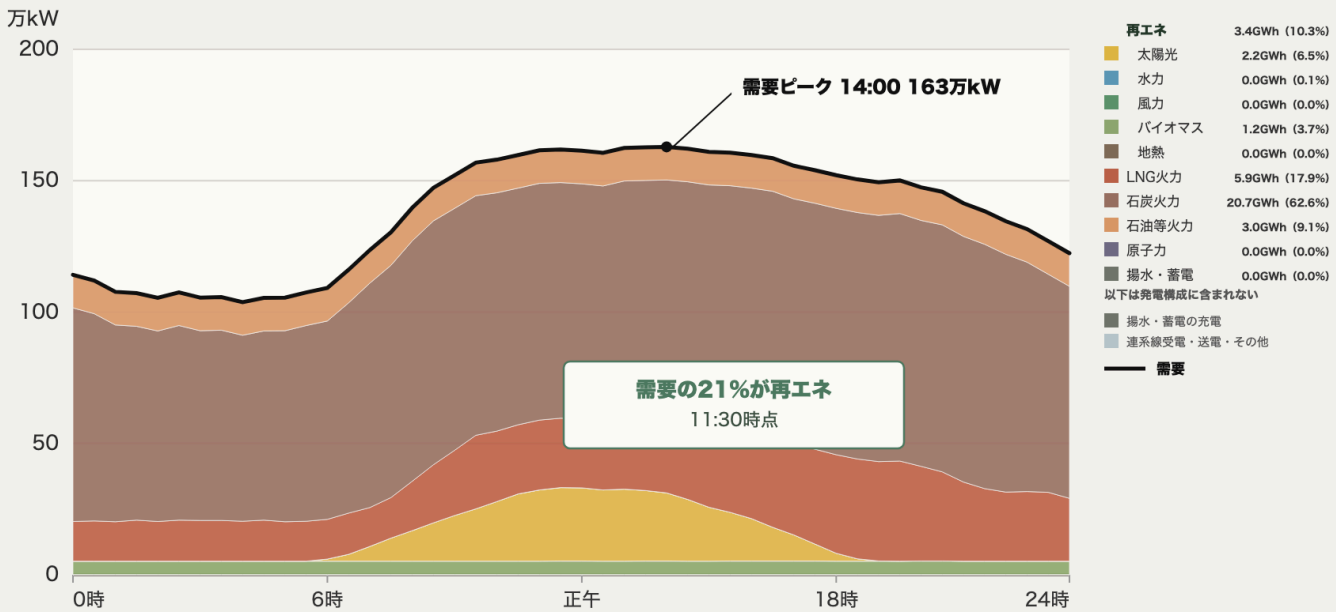
沖縄エリア

再エネ

3.4GWh

(発電電力量ベース10.3%)

沖縄エリア 2026年7月27日の供給実績（残余需要方式）



出典: 沖縄電力公表のエリア需給実績データ（2026年7月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

33.1GWh

需要ピーク

14:00、163万kW

連系線・その他

0.0GWh

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

沖縄は、太陽光ピーク28万kW、風力ピーク0万kWで、時間別の再エネ最大需要比は20.5%だった。